



校報 ひたみちっ子

校 訓

「強く 賢く 美しく」

浜坂南小学校第82号

令和6年3月11日

3. 11は忘れない ～「東日本大震災」の起こった日～

3月11日(月)、「3.11のつどい」を実施しました。

「3.11のつどい」では、はじめに校長が少しだけ「東日本大震災」に関するお話をしました。

今からちょうど13年前、2011年3月11日、とっても悲しい出来事が起こりました。

日本の東北地方や関東地方で、「震度7」というとてつもなく大きな地震と、その後100年に1度起こるか起こらないかというような超巨大津波が起こりました。「東日本大震災」です。…省略…この後、亡くなられた方のご冥福をお祈りするために、黙とうを行います。

そしてその後は、町教育委員会こども教育課の[]先生から、東日本大震災のこと、地震や津波から大切な命を守るための方法などについて、くわしく教えていただきます。

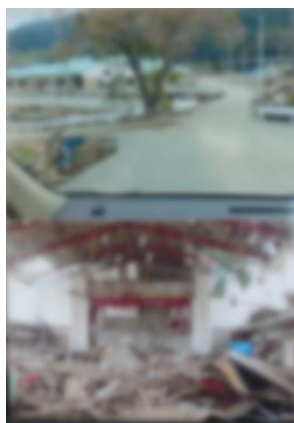
地震はいつどこで起こるか分かりません。「自分の命は自分で守れる」ように、しっかり学びましょう。



全員で「黙とう」。亡くなられた多くの方のご冥福をお祈りしました。

「東日本大震災から令和の時代に伝えたいこと」

- ・わたしたちには夢がある。
- ・被災地では子どもの夢が希望を生み出す。
- ・能登半島地震から未来を考える。



[]先生のお話を真剣に聴く子どもたち。

1 わたしたちには夢がある

～「に」と「の」の違いにこだわり住民の心を一つにする～

私は被災地で支援した学校の取組をポスターにした。その学校は被災した2日後には、住民の心を一つにするために生徒自ら動き始めた。その取組を全国に伝えるために、ポスター作りの支援をした。その時、当時の校長がこだわったのは「大船渡に力を」の言葉を「大船渡の力を」に変更すること。「助けてください」も大切だが、今回初めてではない津波を乗り越えてきた先人たちに学び、今こそ大船渡の力を結集しようと呼びかけた。その心意気は全国に広がった。



2 被災地では子どもの夢が希望を生み出す

～みんなは新温泉町の宝物。一人一人の復興の力を後押しする。～

どんなに大きな災害でも、共通するのは子どもは希望を生み出すということ。特に子どもの夢は大人たちの力にもなる。被災地では復興計画に子どもの意見を積極的に取り入れた。そう考えると、今ここにいる一人一人が新温泉町にとって貴重な宝物である。みんなが夢を語る。それが大人の力を大きくすることにつながる。[redacted]の出身者には[redacted]選手がいる。父親をなくしても野球を愛する姿勢は、彼を地域あげて応援する機運につながった。

3 能登半島地震から未来を考える

～犠牲から学び、未来の犠牲者を減らす。～

1月27日、28日と能登の被災地に行った。谷間が多く、雪が多い地域は、復興スピードを遅くする。自治体によっては中学生を集団避難させた。その判断の参考になったのは同じ1月に発生した阪神・淡路大震災で、進路を諦めた若者がいるから。東日本大震災では自治体ごと集団避難した事例もあったから。100km離れた施設で、地元の中学生と受験勉強をがんばった生徒もいる。災害はくり返しあるが、その時の犠牲を無駄にしないためにも、乗り越えようと努力した人たちの努力や工夫に学び、犠牲を少なくすることが大切。この学校の取組を参考にするなら、七釜温泉で合同避難所訓練等も考えられる。



「いつ起きてもおかしくない」と言われ続けている「南海トラフ巨大地震」。最悪の想定では、3分で津波が押し寄せ、死者は32万人に上るとも言われています。

「災害は起きるもの」です。防ぐことは難しいです。しかし、災害を減らすことはできます。いざという時、自分たちの命を守るための方法を考えておきたいですね。そして、これまでの災害の教訓も生かすということも…。ご家庭でも、「減災(げんさい)」について話し合っただけだとありがたいです。

[redacted]先生、貴重なお話をしていただき、ありがとうございました。

未来の自分へ… ～6年「タイムカプセル設置式」～



未来の自分に向けて…。

タイムカプセルの前で記念
撮影。8年後が楽しみ…。

3月9日(土)、浜坂多目的集会施設で、新温泉町商工会青年部主催の「6年生タイムカプセル設置式」が行われました。

本校6年生を代表して、神野真絆さんと中島佑聡さんが出席し、6年生15名の「8年後の自分に宛てた手紙」をタイムカプセルに納めてくれました。8年後の「二十歳のつどい」でこのカプセルの中に入れた手紙は本人に返されるそうです。

「大庭ひたみちっ子」の心で一生懸命がんばっている、未来の6年生の皆さんを思い浮かべながら、いつまでも応援しています。



上手に買い物できた！ ～「ひたみち学級お買い物体験」～

3月8日(金)、ひたみち学級は、ローソンへお買い物体験学習に行きました。

事前に教室で、お金の大切さ、お金の種類やお釣りの計算、お買い物の仕方やお店に行った時のマナー等についても学習したり、練習したりしていました。

当日は、これまで学習してきたことを生かして、実際にお買い物をしました。物があっても、辛抱しなければならない場面もあります。自分の思い通りに